



Graphic Design

Creators Academy
クリエイターズアカデミー

ハロートレーニング(求職者支援訓練) 実践コース(6ヶ月)

グラフィックデザイン科
カリキュラム案内



<https://c-academy.com/>

Graphic Design

Greetings
&
Contents

“Good design is good business.”

よいデザインは、よいビジネスになる。

Thomas John Watson, Jr.
トマス・ジョン・ワトソン・ジュニア
(1914年～1993年)

IBM社の2代目社長のトマス・ジョン・ワトソン・ジュニアの言葉です。

よいデザインは、よいビジネスになる。いつも市場や社会からの「見え方、認識のされ方」をマネジメントすることが、ビジネスで最も大切なところになるということを説きました。よいデザインとは何か、よいビジネスとは何か。それは、確かなスキルと経験によって習得できるものであると考えています。

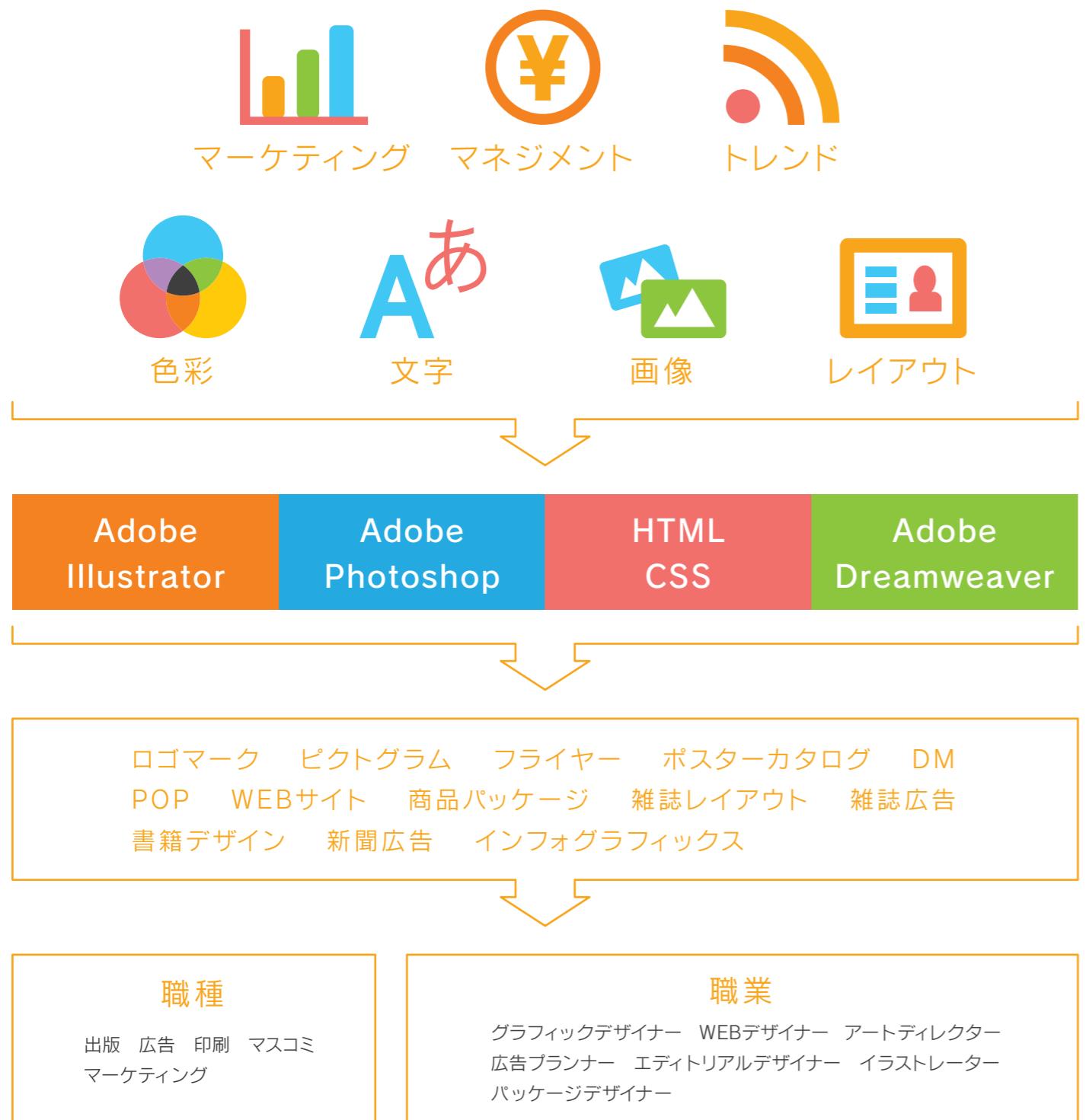
クリエイターズアカデミーでは、求職者支援訓練を受講することで、目標とする職に近づくために必要なスキルを身に付けることのできるカリキュラムを用意しています。Web制作やグラフィックデザインを行う上で必要な知識を得るとともに、Illustrator、Photoshopという必須ともいいくべきツールが習得できます。また、ビジネス能力検定の認定試験会場として、Illustrator、Photoshop、WEBデザインの資格取得もサポートしています。

当校の訓練カリキュラムを熱心に受講されれば、よいデザインとは何か、よいビジネスとは何かが習得できると考えています。自分の将来をしっかりと見据え、新しい道を自信を持って進んで行かれることを期待しております。

クリエイターズアカデミー

- 02 ごあいさつ
- 03 もくじ
- 04-05 グラフィックデザイン基礎
- 06-07 Adobe Illustratorで学ぶこと
- 08-09 Adobe Illustrator基本機能
- 10-11 Adobe Photoshopで学ぶこと
- 12-13 Adobe Photoshop基本機能
- 14-15 WEB制作で学ぶこと
- 16 WEBマーケティングで学ぶこと
- 16 動画制作で学ぶこと
- 17 Adobe Dreamweaverで学ぶこと
- 18 ビジネスを想定したトータルプロジェクト
- 19-21 卒業制作
- 22-23 卒業生の声

■グラフィックデザイン構成要素 ■



グラフィックデザインとは、映画や音楽、展示会のポスター、雑誌、新聞、商品パッケージ、ロゴなど、印刷により複製・量産を前提とした、視覚的媒体デザインのことと言います。しかし、メディアの多様化により、グラフィックデザインの役割は、印刷物だけにとどまらず、映像やWEBサイトといった、デジタル分野でも重視されています。また、必要媒体に対してレイアウトを考え、その意図を分かりやすく、視覚的に伝達するデザインを制作することがグラフィックデザイナーの仕事です。



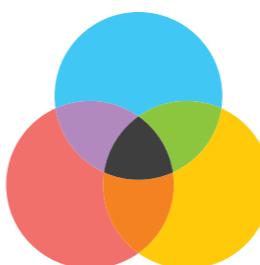
★情報をまとめる

グラフィックデザインの制作において、「クライアントのニーズ」を知ることから始まります。商品などの魅力を引き出す為に、ぴったりのデザイン案を提示することが大切です。そこから基礎的な「情報のまとめ方」を学びます。



★スタイル

グラフィックデザイン制作では様々なスタイルがあって、イメージにあったものを選びデザインします。その上で「フラットデザイン」「ミニマルデザイン」など、時代に合った流行を取り入れて、制作することも大切です。



★色彩

色というものは人間の脳に何かしら働きかけて、様々な効果をもたらします。グラフィックデザイン制作においても、感情に訴えかける色の力が活用されています。それぞれの色の効果を最大限に生かしデザインします。



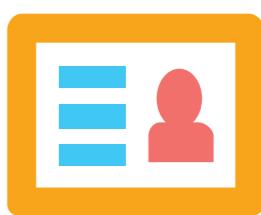
★文字

グラフィックデザインにおける文字の役割は多岐に渡ります。商品や広告を説明する一番のツールでありながら、文字の書体の違いで印象がかなり変わります。文字構成を学び、説明力と表現力を身につけていきます。



★画像

視覚的に表現するグラフィックデザインでは、適切な画像を選択することが重要です。広告を見たとき、始めに目に飛び込むのは写真やイラストです。コンセプトに合った画像や、状況に応じた画像の選び方を学んでいきます。



★レイアウト

レイアウトの基本は整理整頓です。要素を一つにまとめる「近接」。画像や文字などを規則に基づいて整える「整列」。同じスタイルを繰り返し使う「反復」。これらを活用し全体に統一感のあるレイアウトを制作していきます。

■ Adobe Illustratorで学ぶこと ■

Adobe Illustrator(アドビ イラストレーター)はイラストやロゴ、チラシなどをデザインするグラフィック制作ソフトです。シェイプ、カラー、効果、テキスト編集を駆使して、クリエイティブな発想をカタチにできるので、あらゆる分野で使用されています。特にグラフィックデザイン業界ではグラフィック制作ソフトの、グローバルスタンダードとなっています。デザイナーは、Adobe Illustrator と、Adobe Photoshop を併用することで、データを効率的にやり取りしています。



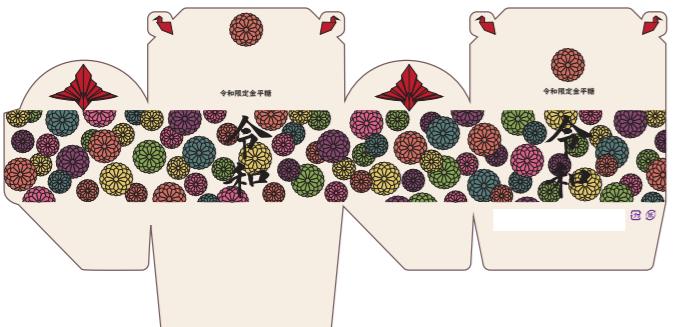
★キャラクターを作る

Adobe Illustrator では、ペンツールを使うことで、直線や曲線など自由に線を描くことができます。「ペン」ツールの基本的な使い方を練習した後、下絵を元にキャラクターを作成していきます。



★ロゴマークを作る

Adobe Illustrator では、図形の組み合わせでロゴマークやイラストを描くことができます。各種描画ツールと描画に関する機能を使って、ロゴマークを作ります。



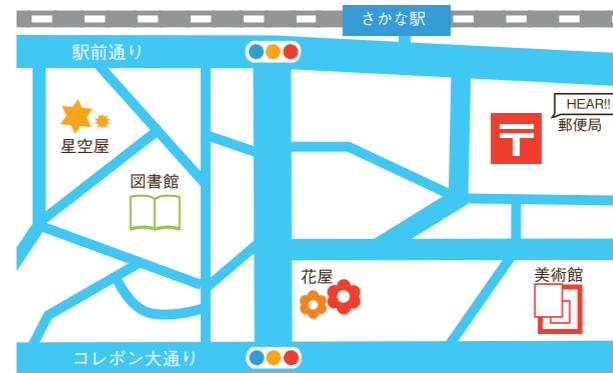
★パッケージデザインを作る

Adobe Illustrator では、より複雑な形状の印刷物を作成することができます。作成するデータの単位を変更する機能を使って、印刷後の完成品をイメージしながら、作成していきます。



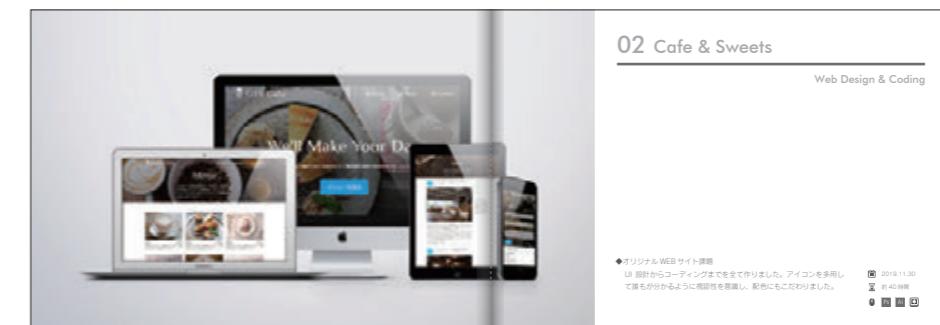
★名刺を作る

Adobe Illustrator では、文字を入力する際にガイドを使うことで、細かいレイアウトの調整を行うことができます。名刺作成を通して、文字入力と、オブジェクトを正確に配置する方法を練習します。



★地図を作る

Adobe Illustrator では、線を簡単に描くことができます。さらに、効果を設定することで、色々な線を描けます。線の書き方と、効果のつけ方を学習しながら地図を作成します。

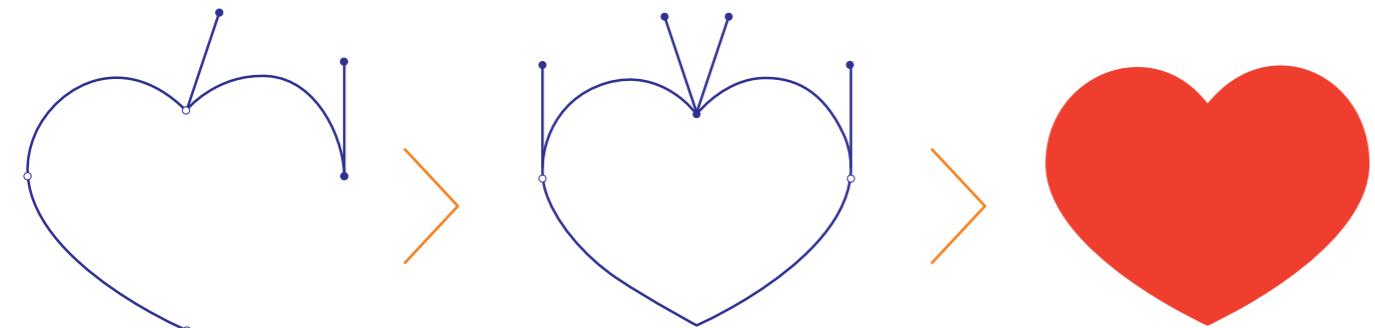


★ポートフォリオを作る

Adobe Photoshop と Adobe Illustrator を使いながら印刷物の作成を行っていきます。加工した写真や画像を Adobe Illustrator で配置したり、文字の入力と調整などを学びながら、自身のポートフォリオを作ります。

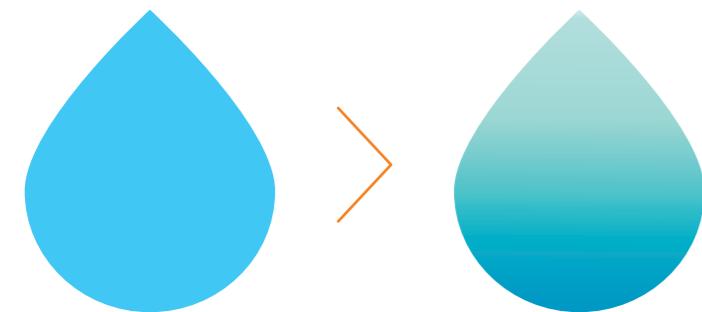
■ Adobe Illustrator 基本機能 ■

Adobe Illustrator には、図形や変形、ブラシなど、様々な基本機能がありますが、それらを使いこなすには、「パス」というものを覚えなければなりません。Adobe Illustrator には、ペンツールという機能があり、それで描く線のことを一般的に「パス」と呼んでいます。「パス」の編集を基本に、その他、多くの機能について学んでいきます。



★ ペンツール

パスを使って美しい直線や曲線を描くためのツールです。
紙に描くように描画できます。



★ グラデーション

2色以上の色の移り変わりを表現できます。
種類や角度、不透明度などを設定することで、
バリエーション豊かなグラデーションがつくれます。

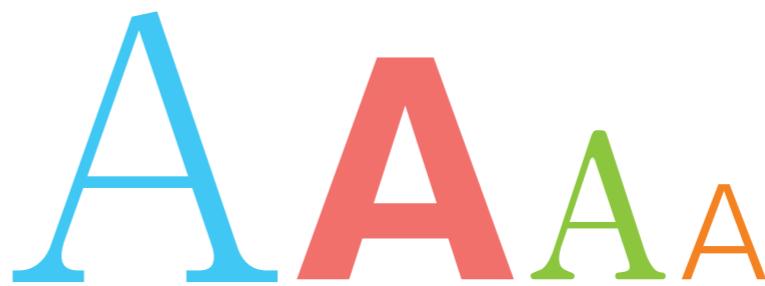


★ 拡大・縮小

オブジェクトを拡大・縮小させることができます。

★ 変形パネル

オブジェクトを簡単に拡大・縮小・回転させることができます。



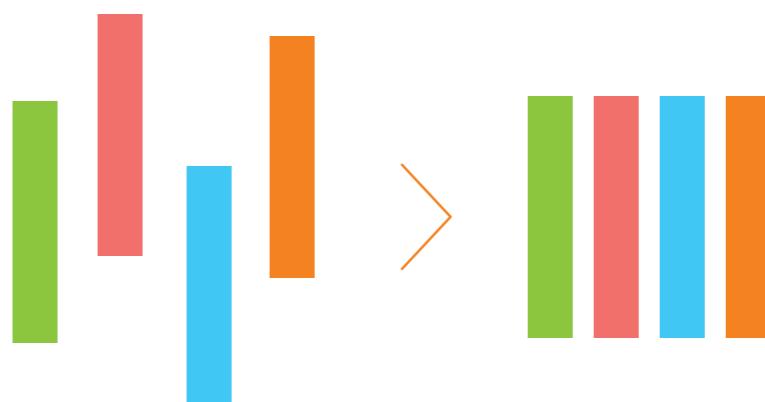
★ 文字

文字の大きさや書体、段落などを編集することができます。また、パスに沿った文字入力も可能です。



★ ブラシツール

筆の種類やブラシの特徴を設定することで、
様々な描画が可能になります。



★ 整列

オブジェクトを整列させたり、
間隔を指定して配置したりすることができます。



★ 図形

長方形・角丸長方形・楕円形・多角形・星形が
簡単に描けます。また、大きさや角の丸み、角の数
などを数値で細かく指定することもできます。

■ Adobe Photoshopで学ぶこと ■

Adobe Photoshop(アドビ フォトショップ)は、画像合成や色調補整といった写真加工ができる画像編集ソフトです。画像修正やイラスト作成ができるほか、既存の画像に特殊効果を施すこともできます。使い勝手に優れ、あらゆる分野で広く利用されているため、グラフィックデザインを作成する上で、なくてはならない存在となっています。また、Adobe Illustratorと併せて使うことで、作業の幅に広がりが生まれます。さらにファイル保存形式が多く、人気の高いソフトのひとつとなっています。



不要物を取り除く



不足を補う

★写真をレタッチ(修正)する

写真内の大小のゴミや不要物を取り除いたり、反対に必要な部分を増やしたりします。

また、部分的に位置を調整したり、被写体の歪みやノイズ、ぶれを軽減し、理想のイメージに近づけます。

★写真を補正する

色相・彩度、カラーバランスなどを調整しながら画像の補正・加工を行っていきます。

その際、様々な方法で画像の一部を選択し、補正します。



★合成写真を作る

複数の画像を加工し組み合わせて、合成写真を作ります。複雑な形の選択範囲を作成したり、物体の形状に合わせた画像を作成したりしながら、画像を変化させる方法を学んでいきます。



★ポストカードを作る

クリッピングマスクでの写真配置、Adobe Photoshopでのテキスト入力・調整などの方法を学んでいきます。

また、ガイドラインやグリッドを表示しながら、効率よくポストカードを作成していきます。

★GIFアニメーションを作る

複数の画像を組み合わせて、GIFアニメーションを作ります。動作を意識した編集を行ったり、画像のデータ容量にも気を配りながら作成し、サイトのワンポイントになる素材として、活用していきます。



1フレーム

2フレーム

3フレーム

★イラストを描く

ブラシツールやブラシパネルをつかいながら、イラストを描いていきます。また、ブラシをカスタマイズする方法を学び、表現の幅を広げます。



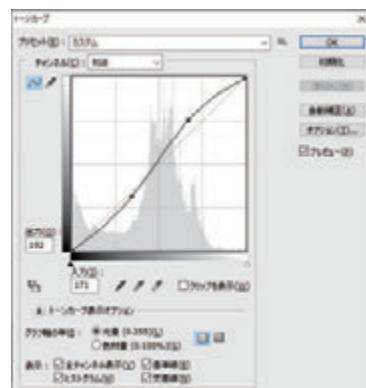
■ Adobe Photoshop基本機能 ■

Adobe Photoshop の基本機能の多くは、色調の補正や修正を行ったり、画像を合成したりといった、画像に加工を施すものです。基礎を身につけることで、画像を多様なデザインにも変化させることができます。画像加工では、選択範囲を正確に指定することが大切であり、そのため、Adobe Photoshop には、選択範囲を作成するためのさまざまなツールや機能が用意されています。基本的な画像加工の練習を何度も繰り返し行いながら、Adobe Photoshop の習得を目指していきます。



★選択ツール

画像に補正や修正を行ったり、画像合成の際に切り貼りをするには、選択範囲を指定して加工していきます。



★トーンカーブ

色調補正をグラフによって視覚的・感覚的に調整を行うことができ、より細やかな補正ができます。



★コピースタンプツール・ スポット修復ブラシツール

クリックやドラッグの操作で、画像にある傷やシミなどの不要なものを、簡単に消すことができます。



★色調補正

明るさやコントラスト、カラーバランスなどを調整することで、写真の雰囲気を変えることができます。



★レイヤー効果・調整レイヤー

ベベルとエンボス、ドロップシャドウ、光彩などのレイヤー効果を適用して立体感を演出することができます。また、調整レイヤーを使用して、変更可能な色調補正が行えます。



★ブラシツール

絵を描くことができるとともに、カスタマイズして新たなブラシを作成することもできます。

■ WEB制作で学ぶこと ■

WEBサイトはHTMLやCSS、画像や動画などを組み合わせて作っています。HTMLで骨組みを作成し、CSSで装飾を施すことで、見る人にとって分かりやすく見やすいページになります。両者を正しく理解し正確に記述していくよう、コーディングの基礎を学びます。また、コンセプトやターゲットなどの情報をまとめたり、サイト全体の構成を考える事前準備についても学習します。

★WEBプログラミングの基礎知識

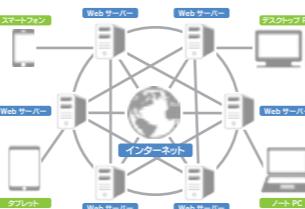
» 紙媒体とWebサイトの違い

用紙サイズという制約のある紙媒体と異なり、Webサイトでは伝えたい内容を自由に記載することができます。他にも様々な点における、紙媒体の広告とWebサイトの類似点や相違点を学びます。



» インターネットの基礎

Web制作を行う際、必ず必要になってくるインターネットの知識を、基本的なところから学んでいきます。FTPソフトを用いて、実際にファイル転送の練習も行います。



» 検索エンジンの基礎知識

今日では誰もが利用しているGoogleやYahoo!といった検索サービス。こういったサイトで用いられている検索エンジンというプログラムに関する基本的な知識を学習します。



» Webページを表示する方法について

Webページを閲覧するために、私たちはWebブラウザというソフトを使用します。Webブラウザの種類や、パソコンやスマートフォンでの違いなどについて学びます。



★HTML・CSSの基礎

WEBサイトは、HTMLとCSSという言語を組み合わせて作られています。記述の方法をしっかりと覚えて、簡単な文書のコーディングを反復練習することにより、コーディングの基礎を固めます。



★HTMLの基礎構造を理解する

» HTMLとは？

Webサイトを制作する際に用いるコンピュータ言語がHTMLです。HTML特有の要素であるタグや重要な文法事項など、HTMLの基本的な知識について学習します。



» HTMLの実践的な技術

HTMLはただ文章を表示するだけの言語ではありません。表やリスト、段落表示など、知っていると便利なHTMLの知識に関して、実際に制作を行いつつ学んでいきます。

» HTML4とHTML5の違い

時代の流れに合わせ、HTMLも何度もバージョンアップを行っています。最新版のHTML5では、それ以前と何が異なるのか、どのような機能が追加されたのかなどについて学習します。



★CSSの基礎知識

» CSSとは何か

CSSはHTMLと組み合わせて使用する言語で、おもにHTMLのデザイン部分の表現に使われます。せっかく作ったホームページでも、わかりづらいデザインでは内容を思うように伝えられません。訓練の初めに学習するデザイン知識を活用し、視覚的に美しいホームページを制作することが目的になります。



» CSSをHTMLと連携させる

CSSはHTMLとセットでなければ効果を発揮することができません。ここでは、HTMLとCSSを連携させる幾通りかの方法について学んでいきます。

» CSS3で実装された新しい機能

HTMLと同様、CSSも年々新しい機能が追加されています。最新版であるCSS3では、従来のCSS2より遥かに高度な機能が扱えるようになりました。新しいCSSの様々な新機能について、実際の制作と並行して学んでいきます。

★レスポンシブWebデザイン

スマートフォンやタブレット、PCによってディスプレイの幅が違っています。1つのHTMLで複数のデバイスに対応できる、レスポンシブWEBデザインなどを学習します。



■ WEBマーケティングで学ぶこと ■

WEBマーケティングとはサイトを制作するにあたり、そのサイトのユーザー層・掲載コンテンツの内容・企業の戦略などを明確に理解し、顧客に対してより効果的なサイトにするための施策です。

単純に技術を学習し、課題を行うだけではマーケティングスキルは得られません。そこで、各分野の課題制作に取り掛かる前にその案件のバックグラウンドや方針を決め、制作作品に落とし込む方法を繰り返し行うことで、習得していただきます。

★Google Analytics の活用

Googleが提供するアクセス解析ツールで、月別などのアクセス数指標などが閲覧できるため、サイト価値向上の重要な資料として、役立ちます。



★企業・商品研究

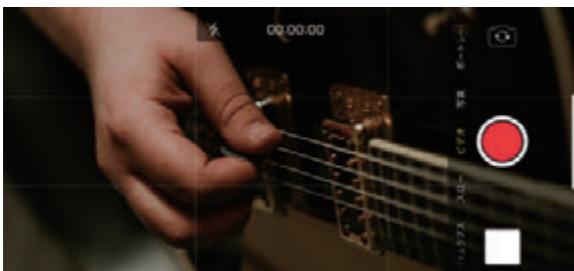
課題となる制作物を作成するにあたり、架空もしくは実在する企業をモデルとし、企業研究を行います。その情報を元に、レイアウト・デザインの構築を行い、論理的な根拠のもとにサイトを制作します。

■ 動画制作で学ぶこと ■

Youtubeの需要が上がり、WEBサイトへの動画の埋め込みや動画自体の制作依頼が増えてまいりました。動画制作では動画の撮影技術を習得し、基本的な動画編集、Youtubeのアカウント開設からアップロード、WEBサイトへの埋め込みまで一貫した流れをしっかり習得していただきます。

★動画撮影技術

撮影前に動画の企画をまとめ、内容に則した動画を撮影するための機材選びや設定、撮影環境の作り方を学びます。



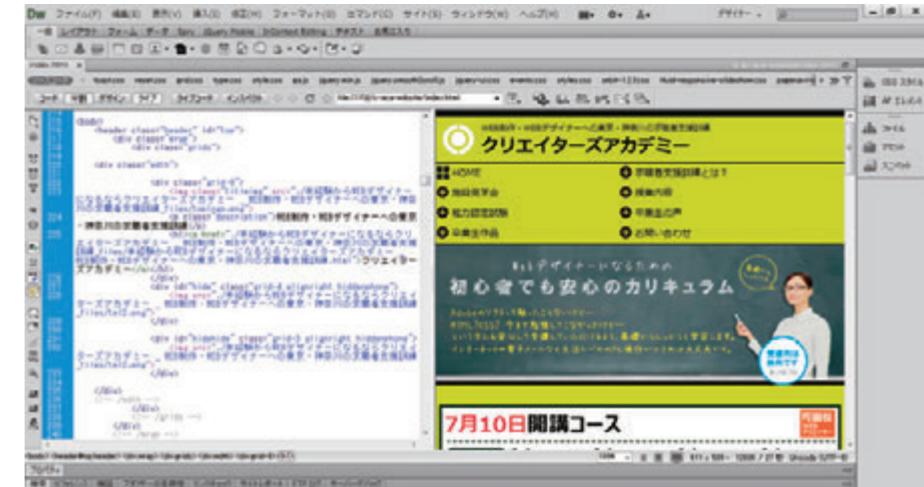
★Youtube

Youtubeを活用するには、様々な準備が必要です。まずはアカウントを作成し、チャンネルを設定、撮影した動画をYoutubeに適した形式に変換し、公開するまでの流れを学習します。



■ Adobe Dreamweaverで学ぶこと ■

WEBサイトを効率よく制作するためのプロフェッショナルソフト、AdobeDreamweaverを学びます。HTMLやCSSをパネルの操作で記述していく機能やIllustrator、Photoshop、Flashなどで作成したWEBパートを手軽に配置する機能など、制作現場で使用されている機能と操作方法をしっかりと習得します。



★ライブビュー

Dreamweaver画面分では画面分割し、デザインをHTMLやCSSを組むことができます。また、編集中のHTMLファイルを保存してブラウザで更新しなくても、ライブビュー機能を使えば簡単に確認できます。ロールオーバーやJavaScriptなどの動的な操作も、Dreamweaver上でリアルタイムに確認を行なながら制作することができます。



モバイル



タブレット



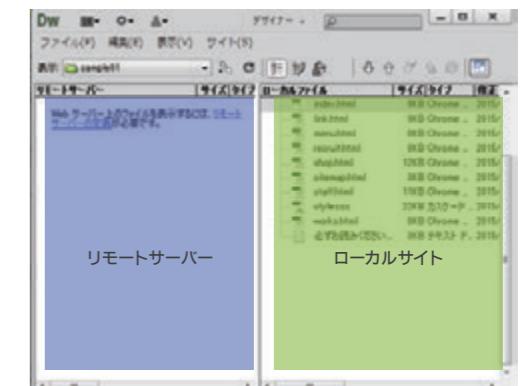
PC

★マルチデバイス対応

デバイスごとにCSSの読み込みを変化させる「メディアクエリー」を利用したサイト制作が手軽に行えるようになり、編集画面でも「モバイル」「タブレット」「PC」の3サイズの表示を切り替えて確認しながら作業が可能です。

★サーバーへアップロード

WEBサイト制作が終わったら実際にサーバーへアップロードを行い表示や動作を確認します。FTPソフトを用意しなくてもDreamweaverで「PUT」ボタンを押すだけで簡単にサーバーへのアップロードができます。



■ビジネスを想定したトータルプロジェクト■

商業印刷物とWEBサイトをセットとしたプロジェクトを想定し、コンセプトメイクから企画書作成、プレゼンテーション演習など、実際のビジネスにつながるトータルプロジェクト実習を行います。

プロモーションツール

» ポスター & フライヤー



» WEB サイトデザイン



» WEB サイト (PC)



» WEB サイト (スマホ)



» ショップカード

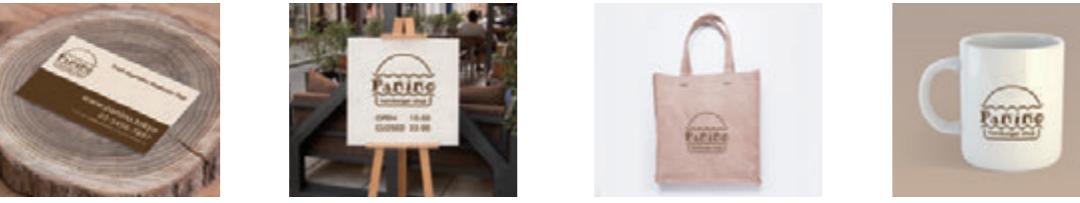


» ロゴデザイン



プロモーションイメージ



■卒業制作■



★ポートフォリオサイト

(Ai) (Ps) (Dw)

幾何学的な図形を組み合わせて、あまり見ないWEBデザインを考えました。写真が引き立つよう、あえて背景を暗くしました。

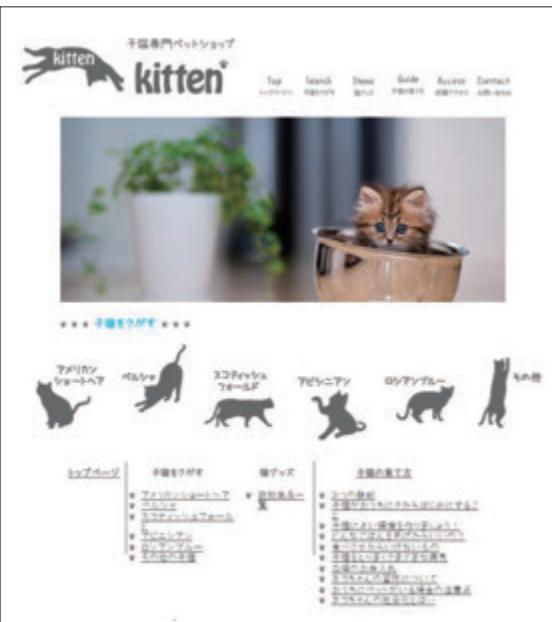


★プロモーションサイト

(Ai) (Ps) (Dw)

ポップなモチーフとカラフルでダークなイメージを合わせて、自分らしいホームページを制作しました。

卒業制作



★ペットショップサイト

Ai **Ps** **Dw**

メインカラーを白にして、猫のシルエットを使う等、極力シンプルにしました。スライダーにjQueryを使用しています。



★カフェサイト

Ai **Ps** **Dw**

お店のアットホームな雰囲気が伝わるように、イラストを作成して使用しました。イラストにカーソルを合わせるとメニューが飛び出してくれる仕組みで、楽しくお店のことを知つもらえたたらと思いました。



★ショッピングサイト

Ai **Ps** **Dw**

茶色系をベースとした落ち着いた色見で統一しました。サイトを訪れた人が商品を探しやすいうように分かりやすい構成にしています。



★デンタルクリニックサイト

Ai **Ps** **Dw**

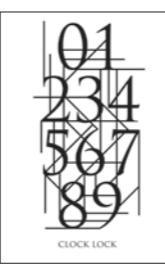
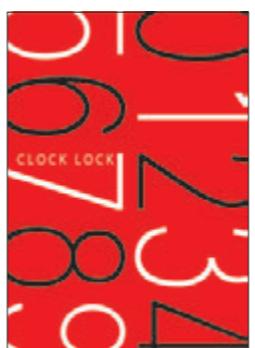
白をメインとしたシンプルな配色で、初めての方でも気軽に来ただけるような清潔感・安心感のあるデザインにしました。



★ブランディング

Ai **Ps**

ナチュラルで優しいイメージのカフェレストランをイメージし、レストランのアイテムも制作しました。



★タイポグラフィ

Ai

時計のブランドポスターを想定し、文字を組み合わせかっこいいタイポグラフィをメインに打ち出しました。



★写真集

Ai **Ps**

自分で撮った世界遺産の写真を写真集にしました。シンプルで写真が映えるようにデザインをしました。

卒業生の声

小豆畑 佳美さん

フォトショップやイラストレーターの基本的な部分を身につけられました。また、全く知らない分野だったHTMLとCSSやSEOなどの知識を教えていただけました。先日、面接に行ったときにポートフォリオを見せたんですが、「まだ教えてもらったばかりなのに、もう出来るんですね、凄いなあ」と褒められ、自信が持てるようになりました。これだけできるようになったのは、先生がよかったからだと思います。この学校に通ってよかったです。



野口 智也さん

先生の教え方から授業の進め方まで、とても満足のいくものでした。お陰様で授業の飲み込みも早く、どんどんスキルアップできました。難しい内容でも懇切丁寧に教えて下さったので、よかったです。最初に教わったイラストレーターは、自分の手足のように自由に使いこなせるようになりました。また、最初は沢山の文字の羅列を見て面を食らったHTML、CSSも、今では楽しく自分の思った通りのWEBサイトを、構築出来るようになりました。



フラディ・マヌチュールさん



努力してスキルを身につけたので前向きになれました。何年ぶりかの学校生活でした。懐かしいというか楽しかったです。できれば、あと半年くらいやりたかったです。受講生の仲間が分からないところを教えてくれ、毎日学校に行くのが楽しかったです。僕の場合、習得するにあたり、壁がありました。日本語を早く話されると理解し辛いのですが、先生がゆっくり話す配慮をしてくださり、とても安心して勉強することができました。

馬見新 千絵さん



先生は実践的に、仕事で使える事を教えていただけたのでよかったです。一通り全部、サイトを作れるようになったのと、WordPressもしっかり勉強できました。また、プログラミングの技術も身につきました。なので、論理的に考えられるようになりました。現在はネイルサロンのWEBデザインと、ホームページ更新の仕事に就くことになりました。将来は、一人でフリーランスになんてやっていけるくらいの力を身につけたいです。

佐々木 望さん

実際に先生の作業工程を見ることができ、とてもためになりました。画面を使っての授業は、プロのマウスの動きや知らないテクニックのオンパレードで、「プロの人ってこうやっているんだ」と目から鱗の連続でした。また、絵や写真を見て、それをモチーフにした素材を、自由自在に作れるようになりました。言葉以外で自分の表現ができるようになりました。制作意欲も以前より旺盛になりました。先生方の手厚いサポートや仲間の応援のおかげで、就職先も決まりました。

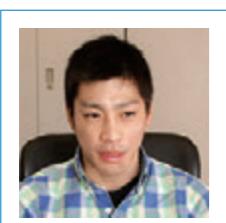


白澤 拡さん

先生が丁寧でわかりやすく、課題制作の際に一所懸命助けてくれて感謝しています。それと困っているときに生徒同士で教え合えるとてもいい環境でした。また、サイトを作る時に希望通りの素材を自分で作れるようになりました。そして授業で得た技術を使い、自分でサーバーを借り、ホームページを公開できるようになりました。これから展望ですが最先端のWebサイト作成会社に入れるよう努力し、後々はフリーでやりたいと考えています。



福田 守さん



全くの未経験から来ているので、イラストレーターやフォトショップなどの使い方を、ウェブ業界で働いてる先生からの確に、かつ丁寧に教えていただけたことは、本当に勉強になりました。学校の雰囲気はとても良く、人との交流がとても楽しかつたです。また、ウェブクリエイターの仕事に就職が決まりました。そこからスキルアップし、目標は海外で生活してデザインの仕事をすることです。そのために一生懸命頑張って働くと思っています。

橋本 真実子さん



先生たちが穏やかでやさしい人たちだったので、学校の雰囲気は良かったです。年齢も幅広い人たちが集まっていた、毎日楽しく通えました。イラストレーターとフォトショップは、私が知りたかった特殊な技術などを教えてくれたり、参考になるサイトや素材などの情報をくれたので、とても勉強になりました。ドリームウィーバーとフラッシュとホームページのコーディングは、ゼロからのスタートだったにも関わらず、わかりやすく教えていただきました。